

特別展 (1階展示室)



# 吉備路の文学者 生誕・没後記念展 2024

江見 水蔭 (没後90年)  
近松 秋江 (没後80年)  
片岡 鐵兵 (生誕130年・没後80年)  
木村 毅 (生誕130年)  
吉行 淳之介 (生誕100年・没後30年)



2024年3月3日(日)～6月2日(日)

併催：企画展「吉備路近代文学の7人展」(2階展示室)

開館：9時30分～17時 (入館は16時30分まで)

休館日：毎週月曜日 (祝日は開館)、祝日の翌日 (3月21日、4月30日、5月7日)

入館料：一般400円、大学・高校生300円、中学・小学生200円 \*シルバー割など各種割引あり

後援：中国銀行 岡山県郷土文化財団、岡山市文学賞運営委員会



まちを生きるものがたりレッスン  
～子どもを題材に小説・童話・エッセイの創作～

お試し版

日時：4月13日(土)

13:30～15:30 (ミニワークを含む)

講師：村中 李衣氏

会場：吉備路文学館 2階北泉ホール

定員：20名 (高校生以上) \*要予約・先着順

備考：今回のイベントは、本年6/15から始まる  
ワークショップの「お試し版」です。

申込方法：お電話 (086-223-7411)

入館料でご参加いただけます。

\*なるべく公共交通機関をご利用ください。

<イベント協力：NPO法人アートファーム>



山口県生まれ。  
児童文学・絵本作家。  
『あららのはたけ』(偕成社、  
絵：石川えりこ)で第35回  
坪田譲治文学賞受賞。

吉備路文学館

KIBIJI LITERARY MUSEUM

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方3-5-35

TEL (086) 223-7411 FAX (086) 223-7418

http://www.kibiji.or.jp



特別展 (1階展示室)

# 吉備路の文学者 生誕・没後記念展 2024

2024年3月3日(日)～6月2日(日)

吉備路とは、岡山県全域(備前・備中・美作)と広島県東部(備後)の地域を古くから呼称した言葉です。  
本展示では、吉備路ゆかりの文学者のなかから、2024年に生誕・没後の節目を迎える5人についてご紹介いたします。  
この機会に、吉備路の文学者を身近に感じ、その魅力に触れてみてください。

没後90年

えみ すいいん  
江見 水蔭

小説家

明治2(1869)年～昭和9(1934)年

没後80年

ちかまつしゅうこう  
近松 秋江

小説家

明治9(1876)年～昭和19(1944)年

生誕130年・没後80年

かたおか てっぺい  
片岡 鐵兵

小説家

明治27(1894)年～昭和19(1944)年

生誕130年

きむら き  
木村 毅

小説家・評論家

明治27(1894)年～昭和54(1979)年

展示文学者



生誕100年・没後30年

よしゆき じゅんのすけ  
吉行 淳之介

小説家

大正13(1924)年～平成6(1994)年

## 企画展「吉備路近代文学の7人展」(2階展示室)

日本近代文学の歩みをふりかえりますと、吉備路くらい多くのすぐれた文学的才能をはぐくんだ地域は、全国にもまれなのだということがわかります。本展示では、吉備路ゆかりの7人の文学者をご紹介します。

### 北泉庭のご案内



うこん桜



庭の梅

吉備路文学館には、小さな日本庭園があります。  
館内からゆっくりながめたり、庭をめぐってみたり。  
四季それぞれの彩りをお楽しみいただけます。

### うこん桜だより



春、吉備路文学館の北泉庭では、うこん桜を楽しむことができます。  
開花は、ソメイヨシノより少し遅めの、4月上旬頃です。  
電話でお問い合わせいただければ、桜の今の状況など、お伝えいたします。  
吉備路文学館公式X(旧ツイッター)もチェックしてみてくださいね。

吉備路文学館  
KIBIJI LITERARY MUSEUM

《交通のご案内》JRでお越しの方：岡山駅より徒歩15分、タクシー3分

バスでお越しの方：岡電バス(妙善寺・三野公園)行、または宇野バス(美作方面)行で「南方交番前」下車徒歩3分

お車でお越しの方：文学館前の道路は午前東行・午後西行の一方通行です。